

第10回 みくにひじり幼稚園・保育園 学校評価委員会 議事録

令和3年6月25日(金) 午後6時～

みくにひじり幼稚園 2Fホール

記録者 みくにひじり保育園主事 丸山

山本 宗孝	三国地区社会福祉協議会	丸本 美佳	保育園卒 現幼稚園 保護者
芦高 浩一	宮原小学校 ・校長	狭川 環	三国八町会
金子 周平	宮原小学校 ・PTA代表	畑 結子	三国八町会
福井 淳也	西三国小学校・校長	安達 巡	みくにひじり幼稚園・園長
網谷 広美	西三国小学校・PTA代表	奥村 綾	みくにひじり幼稚園・副園長
吉田 亜悠見	三国小学校 ・PTA代表	安達 香代	みくにひじり幼稚園・主事
今村 恵	母の会 ・会長	安達 祐一	みくにひじり保育園・施設長
豊田 剛児	おやじの会 ・前会長	前田 純子	みくにひじり保育園・主任
高野 友姫	母の会 ・前会長	丸山 朋大	みくにひじり保育園・主事
賀志 さやか	保育園卒 現幼稚園 保護者	出席者(計19名)	

1、 園長挨拶

①学校評価委員会についての考え方②評価委員メンバー構成について③情報公開了承のお願い

2、 自己紹介

3、 評価内容項目

①令和2年度 自己評価結果公表シートについて(幼稚園・保育園)

②令和2年度 保護者アンケート(幼稚園・保育園)

4、 保育内容について(幼稚園・保育園)

○保育園 れんらくちょうから分かる保護者の心情

○幼稚園 園児の主体的な活動から育つ自主性・協調性

5、 意見交換(主なご意見)

- ・教育現場として、コロナの影響を受けている。保護者との相談もしにくい。保護者も苦しんでいる事を実感した。みくにひじりはコロナの中でも子ども、保護者との繋がりができている。みんなで育てていく大切さを実感した。
- ・私の子どもが通っていた園と比べると自由にやっていると感じた。動画配信も羨ましかった。周りで幼稚園選びに迷っている人がいたら、みくにひじりを勧めたい。
- ・私の頃とは時代が違っている。私も子どもも卒園児。今の保育のやり方は自由である。子どもに考えを押しつけるのではなく、子どもが自分でしている。私の時は先生が言っていたことをしていた。全然違う。
- ・50年幼稚園に関わってきた。幼稚園の子はしっかりと子どもばかりである。朝の登園時の様子を見ているが、今まで事故が起こったことがない。母親が上手に送っている。こんにやくも食育で使ってもらっている。小さい事にも気を配ってくれていて嬉しい。元気な子ばかりで、先生がすごいと思った。
- ・連絡帳の話聞いて、自身も連絡帳を書くのが楽しみであったのを思い出した。毎日遊んでドロドロになって帰ってくる。家で遊びに行くとどうしても止めてしまう。園ではあたたかく見守ってくれている。ありがたく思う。
- ・兄(3年)は卒園、妹は現在、幼稚園に在園している。母も卒園児。母が幼稚園の時、楽しかったからこの園に入れようと思った。子ども達もすごいお世話になった。いい子になった。愛情もたくさん注いでもらった。園に行きたくないと言ったのは1回くらいしかない。下の子が産まれた時もこの園に入れようと思った。動画配信してくれることで、父親も見ることができる。参観で見るとはまた違う映像がみることができる。園に通わせて良かったと思う。今日の話聞いて安心した。

- ・今年の3月に卒園して、現在1年生。担任の先生からは、周りの友達をよく見ることができる。友達に手を差し伸べる事ができていると言われた。幼稚園で自主性をもって何かをすることを教えてもらっていたからだと思う。指導の成果を実感できた。
- ・兄の時と保育が変わって最初は不安があったが、自主性とかが出てきている。遊びを通じていいように育っている。
- ・運動会を見に来ることができなかったが、動画配信があり、職場で見ることができて良かった。
- ・子どもが卒園児、今の保育の感じとは3人とも違う。自由すぎるのではという他の母親の意見を聞いていたがビデオを見ると今の方が良かったのかなと思う。うちの子も達も、今の園での保育で生活していたら、どう育っていたのかと思う。
- ・経験は大事だなと思う。母の会・おやじの会が園に対して協力的なのが、良いと思った。参考にしたい。
- ・2人の親として感じたこと。友達を初めて作るステージが幼稚園・保育園である。親としては心配になっていたが、ビデオを見て安心した。連絡帳話を聞いて、離乳に対して母の愛の強さの部分を、やさしく先生が言っていてあげているのが良い。子育ての不安になっている母親のサインに気づいて、ちゃんとフォローできているのが良い。

【アンケート結果(通回収)】(9通回収)

① 自己評価結果公表シート評価結果について(幼稚園)

- ・適正である・・・9
- ・適正でない・・・0

自己評価結果公表シート評価結果について(保育園)

- ・適正である・・・9
- ・適正でない・・・0

〈ご意見〉

- ・年度ごとに目標を決め、それを先生方が同じ方向を向いて頑張ることは素晴らしいことだと思います。
- ・コロナ禍でも知恵を出し合い工夫することで、子ども達を成長させようという努力が見られます。今後の課題も含めさらに努力が必要となりますね。
- ・園の教育目標に基づいた目標や計画について具体的に示されているとともに、取り組み状況や課題もわかりやすく示されていました。コロナ禍の状況でも、教育目標を達成しようと工夫や努力をされていることが伝わってきました。
- ・幼稚園の頃から、自ら考えて主体性を大事にする教育のために様々な工夫をしている内容でした。
- ・職員間のコミュニケーションがよく取れており、また、動画を撮影したことにより自身の振り返りにもなったようで良い取り組み結果となったと感じました。
- ・保護者としてみて感じていたこととは、また別の視点や考えでの内容もあり、こういうふうと考えて指導、対応して下さっていたんだなと改めて感じる事ができより信頼する気持ちが増しました。

② 保護者アンケート集計結果について(幼稚園)

- ・適正である・・・9
- ・適正でない・・・0

保護者アンケート集計結果について(保育園)

- ・適正である・・・9
- ・適正でない・・・0

- ・保護者の方の悩みや子どものストレス家庭の事情を把握するのにとても良い方法だと思いますし、園にとっても現代の教育に対して必要なことが見えやすくなると思います。
- ・「やりたくないことはやらなくてもいい」と思っている方、小学校に上がったからのことを心配されている方が少し気になります。
- ・集計結果では、ほとんどの保護者の方が肯定的な回答をしており、日々の教育活動が充実行われ良い状況であることがわかりました。また、主な意見の中に否定的な意見を示されていることはとても良いことだと思います。子どもも保護者もそれぞれの考え方がるので多面的に客観的にとらえようとする園の姿勢が感じられます。

・保育園のアンケートで、あまり思わない・思わないがほぼ0%で、連絡帳の取組の結果先生と保護者の信頼関係が数字に表れていると感じました。

・ほとんどの項目で「とてもよかった・よかった」と評価しており、先生と保護者の信頼関係とも良好と受け取れました。良くなかったと回答について今後の改善を期待したい。

・たくさんの保護者の方がいるので多種多様な意見があり、私自身感じていなかったようなご意見もあったので、いろんな感じ方、考え方があるなと思いました。そこに対して先生方がきちんとご意見に対して対応しようという姿が印象的でありがたく感じました。

### ③ 保育内容について（幼稚園）

・本日は、先生方子ども達への思いそして愛を感じました。子ども達が元気に園に行く姿はすべての親が求めていますし、1日を闘う肥やしになると思います。このコロナショックの中、色々な不安や不満がある中でも子ども達に与える愛と教育はこの時代の宝だと思えます。大変なことがあると思えます。明るい未来のためぜひ頑張ってください。

・「子ども達の主体性を育む」という事にチャレンジされておりとても重要なことに取り組まれていると感じました。Society5.0時代を生きていく子ども達ですが、ICTやAIが発展したとしても、主体的に取り組んだことから生まれる創造力、新しいものを生み出す力は人間にしかできないことの1つだと思えます。園で取り組まれていることは、その土台となる本当に重要な取り組みであると思えました。

・鉄棒は友達と一緒にだからできる、水遊びや泥遊びも幼稚園だからできる遊びだと思えました。

・以前と保育内容が変わって、それぞれの個性を大事にしているんだなと思えました。自分がどうやりたいのか自分で考えて作る。そうやって幼児期に体験した子ども達は、どんな成長をしていくんだろうとすごく楽しみです。

・コロナ禍で大変な状況の中、先生方はとても工夫して保育されていると思えます。子ども達にずっと思い出として残るように接していくことを願います。

・コロナ禍で大変な中でも園児がのびのびできるよう、保護者が安心できるよう考え対応してくださっているのが伝わるのでほんとに感謝しています。YouTubeの配信も、本当に普段参観でも見れないような自然な日常の姿が見れ嬉しいです。なかなか家庭ではついついダメ！と言ってしまうようなことも、園ではのびのび楽しくできている様子で、それを見て家庭でもできる限りやらせてみようなど取り入れるようになりました。

・動画配信をしていただいたおかげで、幼稚園でどのように過ごして、お友達との関わり方など普段見れない子ども達の一面を見れて、毎日配信を楽しみにしていました。動画でいつも子どもから聞くお友達を知ることができました。

・体験・自主性を尊重した活動が素晴らしいです。

### 保育内容について（保育園）

・保護者への啓発や、心情理解を丁寧に行われていることに感銘を受けました。教育現場には子ども達しかいませんが、家庭や地域では教育現場にはない環境があり、色々な方々とも触れ合いがあります。そのような方々の力を高めたりする工夫や努力が、ひいては子ども達の成長にとって大きなプラスになると思えます。

特に今はコロナ禍で保護者にも不安感を抱いている方はいらっしゃると思えますので大切な姿勢だと感じました。

・お母さんと毎日の連絡ノートのやり取りが、この時期の子育てをしている中での悩みなども相談しやすくとても良いなと思えました。

・低年齢の子ども達を預かるという責任感、自分の子どもを育てる以上に計り知れないと思えますが、連絡帳から保護者の気持ちを汲み取ったり安全に配慮し保育されていると思えました。

・去年はコロナで登園できない時期があったりもしましたが、ご連絡をいただけたり、コロナ禍の中でもちゃんと見て気にかけてくださっているんだなという気持ちになりました。連絡帳もそうですが、悩んだときにいつも

一緒に考えてくださって、子どものことだけでなく保護者のケアも気にしてくださって今回のお話をきいていても納得できるお話ばかりでした。

・産後久しぶりの社会復帰と初めて子どもを預ける保護者がほとんどだと思いますが、私はすごく初め不安がいっぱいでした。でも、先生方がいちにちあった出来事を丁寧に教えてくださり、子どもへの愛情もすごく感じれて私も子どもも安心して毎日過ごすことができました。

#### ◎本日の評価委員会の内容について

・会の最後にも言ったのですが、幼稚園、保育園は子ども達の長い人生の中で、初めて自ら友達を作るという事は一生大切にすべきことですし、必要な物です。そこに携わる人によって今後大きく左右することもあると思います。本日先生方の動画や資料をご拝見させていただき、みくにひじり幼稚園・保育園は良い悪いその悪を解決する努力を感じました。これからも良い園であることを一人の地元人間として応援いたします。

・学校評価委員会では、自己評価結果だけではなく、子ども達の様子や保護者の様子など伝えやすくていただきありがとうございます。子どもが主体の幼稚園、保育園ではありますが、家庭を支えることで子ども達の成長を促していこうとする姿勢を感じました。また、新型コロナウイルスの影響をたくさん受けているにもかかわらずできないことに影響される事よりも、コロナ禍だからこそできることや生まれてくる発想を大切にされていると感じました。昨年度の運動会の様子を動画配信で見させていただきましたが、アンケートの中にもあるように、このチャレンジが潜在的なニーズを浮かび上げさせ満足していただけるような結果につながっていると感じました。今後はますます時代の変化が早まると思います。昔から大切にされているものを守りながら新しいことにもチャレンジし、子どもの可能性を広げていただければと思います。

・先生方の工夫で子ども達の楽しい保育風景を拝見して、自主性を尊重しているのが良くわかりました。そのうえで、自主性＝自由ではなく考えてルールを守って行動できる姿も見せていただけると、教育方針により理解を深めることができるかなと思いました。幼稚園には元気な子ばかりではなく、おとなしい子もいると思うのでそういう子に対する接し方や成長したお話も聞ければよかったです。

・幼稚園も保育園も保護者にすごく寄り添ってくれる園だと思います。環境も毎年何かしら新しいものが増えていたり、より良くしようとされていてるんだなと思いました。ただ一つ気になったのは、個性重視で自由にしていた子が、そうではない教育方針の小学校に入ってうまく順応していけるのかなという事です。その先の進路も個性を大事にしてくれる社会になれば良いのですが、、、

・このような機会に参加できると嬉しく思います。子ども達の未来のために毎日頑張っている職員の皆様に保護者として感謝いたします。

・今回初めてこういった場に参加させていただき、保育園、幼稚園の方針や取組を改めてお話しいただき自分自身が体感していたことが色々と思い出し、ほんとおっしゃられている通りに子どもへの指導はもちろん保護者にも対応してくださっているんだなと感じました。忸度ないご意見をとうかがっていましたが、ほんとお忸度なく、保育園、幼稚園ともにひじりで良かったと思いましたし、先生方が真摯に対応してくださるという安心感もさらに感じたので、何かもし今後あったとしても先生方にしっかり相談したいなと思いました。

・保育園での生活も幼稚園での生活もとても明るく子ども達と同じ目線で接していただける先生方ばかりで、毎日家に帰ると園であった一日の出来事や先生の話をもっと嬉しそうに楽しそうに話してくれます。毎日全力で泥んこになって遊んだり、いろいろ制作させてもらったり楽しいがいっぱい詰まった園で過ごせて感謝しています。子ども達が成長する姿を見て子どもはやっぱり元気で明るくいてくれるのが一番だなと感じています。コロナ禍で色々制限はかかっていますが、その中でも子ども達がたくさん楽しめる環境を作って下さりありがとうございます。

・動画配信は日常生活が手に取るようにわかるので保護者にとっては安心できる機会となります。同時に子ども自身の様子もよくわかるので、客観的な子ども理解に繋がります。

・おやじの会・母の会で保護者同士の連携も深いと感じました。

